

共通テスト利用型(Ⅲ期) [令和7年度入試]

学部・学科	本学が指定する教科・科目		旧教育課程による 出題科目		配点	総点
薬	外国語	「英語(リーディング・リスニング)」		注1	高得点 2科目 200 (各100)	400
	国語	「国語(近代以降の文章)」				
	数学	「数学Ⅰ, 数学A」	「旧数学Ⅰ・旧数学A」			
		「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」	「旧数学Ⅱ・旧数学B」			
	理科	「物理」「化学」「生物」から1科目		注3		
		「物理」「化学」「生物」から1科目		注2	必須 科目 200	
「外国語(英語)」は200点を100点に、「国語(近代以降の文章)」は110点を100点、「理科」の第1解答科目は100点を200点に換算します。 一次選考合格者に対して面接を実施し、二次選考は一次選考の得点と面接の評価点(50点満点)により総合的に選考します。 調査書等の提出書類は、面接評価に活用します。						

共通テスト成績利用方法に関する注意事項

- 「外国語」を指定教科・科目とする学部・学科において、成績利用方法は注1のとおりとする。
- (注1) ①大学入学共通テストの外国語(英語)の配点は、「リーディング(100点)」、「リスニング(100点)」の1:1となっているが、本学では、「リーディング(160点)」、「リスニング(40点)」の4:1の配点比率とする。
- (注1) ②外国語(英語)を指定教科・科目とする学部・学科において、英語の資格・検定試験活用制度を利用する場合は①の処理を行った後、加点表に基づいた点数を外国語(英語)の点数に加点したうえで
- (注1) 各学部・学科の定める配点に換算する。なお、加点の結果、満点(200点)を超える場合は満点を上限とする。
- (注1) また、「外国語」において英語以外の言語を指定科目として選択した場合でも出英語の資格・検定試験活用制度を利用することができる。
- (注1) ③大学入試センターにより受験上の配慮としてリスニングを免除された者は、リーディングの得点を200点満点に換算し、さらに各学部・学科が定める配点に換算する。
- 「理科」において、「基礎を付した科目」とは、物理基礎・化学基礎・生物基礎・地学基礎を指し、「基礎を付していない科目」とは物理・化学・生物・地学を指す。
- 「理科(基礎を付していない科目)」の試験時間において、2科目を選択する場合は、解答順に「第1解答科目」および「第2解答科目」とする。
- 理科を指定教科・科目とする学部・学科において、指定する科目数を超えて受験している場合の成績利用方法は注2~3のとおりとする。
- (注2) 理科において「基礎を付していない科目」の第1解答科目を採用する。
- (注3) 理科において「基礎を付していない科目」の第2解答科目を採用する。